



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 (株)東京放送ホールディングス  
 コード番号 9401 URL <http://www.tbsholdings.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武田 信二  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理局経理部長 (氏名) 津久井 直也

TEL 03-3746-1111

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	271,764	2.8	18,593	10.1	27,054	18.3	17,903	23.1
29年3月期第3四半期	264,427	1.2	16,887	19.5	22,871	21.6	14,547	26.7

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 99,785百万円 (100.5%) 29年3月期第3四半期 49,756百万円 (269.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	102.51	
29年3月期第3四半期	83.36	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	829,624	611,794	71.8
29年3月期	707,063	517,430	71.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 595,652百万円 29年3月期 502,444百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		11.00		17.00	28.00
30年3月期		15.00			
30年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	1.3	19,000	4.4	27,500	4.9	18,000	11.5	103.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	190,434,968 株	29年3月期	190,434,968 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	15,763,375 株	29年3月期	15,871,409 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	174,648,811 株	29年3月期3Q	174,509,260 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	9
㈱TBSテレビ第3四半期事業収入の内訳	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

わが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな回復基調が続いております。一方、欧米の政治的リスクや東アジアの地政学的リスクなど海外経済の不確実性を背景に、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高2,717億6千4百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益185億9千3百万円（同10.1%増）、経常利益270億5千4百万円（同18.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は179億3百万円（同23.1%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ◇放送事業セグメント

放送事業セグメントの当第3四半期連結累計期間の売上高は1,641億4千5百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益は58億4千6百万円（同4.5%減）となりました。

放送事業の主力である株式会社TBSテレビは、当第3四半期連結累計期間のタイム収入が647億5千9百万円（前年同期比2.1%増）、スポット収入が639億4千8百万円（同0.6%減）となりました。タイムセールスでは、レギュラーセールスの堅調に加えて、8月の「世界陸上ロンドン大会」が前年の「リオデジャネイロオリンピック2016」などの売上を大幅に上回ったほか、10月～11月に「SMBC日本シリーズ2017」を4試合放送したことが寄与して増収となりました。スポットセールスでは、広告主の関東地区投下量の減少傾向が続き、わずかに前年を下回る結果となりました。

株式会社BS-TBSは、当第3四半期連結累計期間で売上高126億4千5百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益は18億7千4百万円（同3.0%増）となりました。放送収入では、スポット、ショッピングが好調に推移したものの、タイムレギュラーセールスの苦戦をカバーしきれず、若干の減収となりました。利益面では、コストコントロールに努め増益を確保しました。

株式会社TBSラジオは、12月のビデオリサーチ首都圏聴取率調査においてもトップを記録し、2001年8月調査以来、16年6ヶ月・99期連続で首都圏ラジオ首位の座を守り続けております。ラジオ全体のSIU低下やスポット地区投下量の減少など、ラジオを取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、radikoやラジオクラウドなどデジタル展開でのタッチポイントを増やしつつ、引き続きコストコントロールを徹底し、聴取者の期待に応えてまいります。

#### ◇映像・文化事業セグメント

映像・文化事業セグメントの当第3四半期連結累計期間の売上高は957億3百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益63億9千1百万円（同36.0%増）となりました。

興行では、東京豊洲にオープンしたアジア初の360度回転劇場「IHIステージアラウンド東京」にて「劇団☆新感線『髑髏城の七人』」を公演しておりますが、第1弾『シーズン花』、第2弾『シーズン鳥』、第3弾『シーズン風』に続き、第4弾となる『シーズン月』の上演においても、12月までのチケットが連日完売となる大盛況となりました。TBS赤坂ACTシアターでは、「俺節」、「ビリー・エリオット」の成功に続き、宝塚歌劇団の花組公演「ハナのお花屋さん」や熊川哲也Kバレエカンパニーによる赤坂Sacasバージョン10周年記念「くるみ割り人形」を上演し、好評を博しました。映画事業では、7月公開の映画「忍びの国」（出演：大野智ほか、監督：中村義洋）が興行収入25億円を超える大ヒットとなり、12月公開の映画「8年越しの花嫁」（出演：佐藤健ほか、監督：瀬々敬久）も好調なスタートを切っております。

メディアビジネス関連では、海外事業において、「SASUKE」の放送国が順調に増加していることに加え、ドラマ・バラエティのアジア各国への販売が堅調に推移し、売上を伸ばしました。ライセンス事業においては、TVショッピングが好調でヒット商品を中心に売上を伸ばしました。CS事業においては、オリジナルコンテンツの拡充など視聴者増加に向けた施策を行いました。プラットフォーム加入者の減少に伴い減収となりました。

スタイリングライフグループは、大ヒット商品を中心に好調が続く化粧品事業が牽引し、増収増益となりました。中核の小売事業「プラザスタイルカンパニー」も、収入面では化粧品が好調に推移して増収となり、利益面でも増益を確保しました。

#### ◇不動産事業セグメント

不動産事業セグメントの当第3四半期連結累計期間の売上高は119億1千4百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益64億円（同5.5%増）となりました。

赤坂Bizタワーは、オフィス、商業施設とも高い稼働を維持しており、堅調に推移しております。

赤坂サカスについては、今後もTBSグループや番組をより身近に感じていただくための様々な催事を行い、放送文化の発信地としての地位を不動のものとするを旨としてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は8,296億2千4百万円で、前連結会計年度末に比べて1,225億6千1百万円の増加となりました。有形固定資産が減価償却等により65億2千3百万円減少した一方、現金及び預金が56億8千7百万円増加、保有する株式の含み益の増加等により投資有価証券が1,202億8千5百万円増加したこと等によります。

(負債)

負債合計は2,178億3千万円で、前連結会計年度末に比べて281億9千7百万円の増加となりました。未払金が32億8千4百万円減少、賞与引当金が23億3千5百万円減少した一方、保有する株式の時価の上昇に伴い繰延税金負債が353億3千6百万円増加したこと等によります。

(純資産)

純資産合計は6,117億9千4百万円で、前連結会計年度末に比べて943億6千3百万円の増加となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や配当金の支払い等により利益剰余金が差し引き123億1千4百万円増加、その他有価証券評価差額金が808億3千1百万円増加したこと等によります。

この結果、自己資本比率は71.8%、1株当たりの純資産は3,410円13銭となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績見通しにつきましては、放送事業の主力であるテレビのスポット収入が、第3四半期に入り伸び悩んでおり、この傾向は年度一杯続く見通しです。一方、費用面におきましては、視聴率獲得のための番組強化等の支出増という要因があり、通期の売上高、営業利益以下の各利益の業績予想は、前回予想を下回る見通しです。

こうした状況を勘案し、平成29年11月1日の業績予想を本決算短信におきまして下記のとおり修正いたします。

配当予想につきましては、今後の業績の推移等を最終的に見極めたうえで検討することとし、現時点におきましては、平成29年5月11日に公表したとおりの配当予想とさせていただきます。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成29年11月1日発表(A)	361,000	22,000	29,500	18,600	106 50
平成30年2月8日発表(B)	360,000	19,000	27,500	18,000	103 06
増減額(B-A)	△1,000	△3,000	△2,000	△600	—
増減率	△0.3%	△13.6%	△6.8%	△3.2%	—
前期実績	355,363	19,878	26,207	16,136	92 46

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	69,731	75,418
受取手形及び売掛金	42,460	41,104
有価証券	449	449
商品及び製品	7,472	8,531
番組及び仕掛品	6,378	7,790
原材料及び貯蔵品	520	680
前払費用	10,206	11,533
繰延税金資産	3,326	2,530
その他	5,086	5,962
貸倒引当金	△153	△152
流動資産合計	145,479	153,850
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	200,685	201,209
減価償却累計額	△106,060	△109,717
建物及び構築物 (純額)	94,624	91,492
機械装置及び運搬具	90,149	85,592
減価償却累計額	△79,502	△74,937
機械装置及び運搬具 (純額)	10,647	10,654
工具、器具及び備品	30,972	31,037
減価償却累計額	△28,357	△28,356
工具、器具及び備品 (純額)	2,615	2,681
土地	84,003	84,003
リース資産	4,348	4,279
減価償却累計額	△2,233	△2,467
リース資産 (純額)	2,115	1,811
建設仮勘定	3,786	625
有形固定資産合計	197,792	191,268
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	3,929	5,652
のれん	18,595	17,248
リース資産	68	44
その他	1,253	1,246
無形固定資産合計	23,846	24,190
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	326,689	446,974
長期貸付金	216	242
繰延税金資産	1,161	1,141
長期前払費用	241	142
その他	11,839	12,003
貸倒引当金	△203	△191
投資その他の資産合計	339,944	460,314
固定資産合計	561,583	675,774
資産合計	707,063	829,624

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,130	38,111
短期借入金	769	—
1年内返済予定の長期借入金	5,400	18,200
未払金	12,077	8,793
未払法人税等	6,083	4,011
未払消費税等	1,513	1,629
未払費用	1,620	1,840
賞与引当金	4,684	2,349
役員賞与引当金	107	72
固定資産撤去費用引当金	432	422
その他の引当金	287	361
その他	8,122	7,971
流動負債合計	77,231	83,762
固定負債		
長期借入金	17,000	3,600
環境対策引当金	121	121
退職給付に係る負債	16,206	16,225
リース債務	1,001	754
繰延税金負債	63,201	98,537
その他	14,871	14,829
固定負債合計	112,402	134,068
負債合計	189,633	217,830
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	54,986	54,986
資本剰余金	50,489	50,542
利益剰余金	267,127	279,441
自己株式	△20,543	△20,416
株主資本合計	352,059	364,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	150,247	231,079
繰延ヘッジ損益	174	90
為替換算調整勘定	5	13
退職給付に係る調整累計額	△42	△85
その他の包括利益累計額合計	150,385	231,098
非支配株主持分	14,985	16,141
純資産合計	517,430	611,794
負債純資産合計	707,063	829,624

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	264,427	271,764
売上原価	179,069	183,926
売上総利益	85,358	87,838
販売費及び一般管理費	68,470	69,244
営業利益	16,887	18,593
営業外収益		
受取利息	14	15
受取配当金	4,757	7,790
持分法による投資利益	903	944
その他	987	318
営業外収益合計	6,662	9,069
営業外費用		
支払利息	368	288
固定資産除却損	41	145
その他	268	173
営業外費用合計	678	608
経常利益	22,871	27,054
特別利益		
投資有価証券売却益	34	919
特別利益合計	34	919
特別損失		
減損損失	26	15
投資有価証券評価損	129	-
特別損失合計	156	15
税金等調整前四半期純利益	22,750	27,958
法人税、住民税及び事業税	5,993	8,278
法人税等調整額	1,500	614
法人税等合計	7,493	8,892
四半期純利益	15,256	19,066
非支配株主に帰属する四半期純利益	709	1,162
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,547	17,903



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	15,256	19,066
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,449	80,797
繰延ヘッジ損益	△28	△99
為替換算調整勘定	25	8
退職給付に係る調整額	△20	△34
持分法適用会社に対する持分相当額	73	47
その他の包括利益合計	34,499	80,719
四半期包括利益	49,756	99,785
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,036	98,616
非支配株主に係る四半期包括利益	719	1,168

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
	放送	映像・文化	不動産	計		
売上高						
外部顧客への売上高	162,830	90,230	11,366	264,427	—	264,427
セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,382	2,175	4,116	7,675	△7,675	—
計	164,213	92,406	15,482	272,102	△7,675	264,427
セグメント利益	6,120	4,699	6,069	16,889	△2	16,887

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
	放送	映像・文化	不動産	計		
売上高						
外部顧客への売上高	164,145	95,703	11,914	271,764	—	271,764
セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,395	2,600	4,062	8,058	△8,058	—
計	165,541	98,304	15,977	279,822	△8,058	271,764
セグメント利益	5,846	6,391	6,400	18,639	△45	18,593

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、平成30年2月8日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

1. 消却の理由

経営環境の変化に機動的に対応した株主価値の向上に資する財務政策の一環として自己株式の消却を行うものです。

2. 消却する株式の種類 当社普通株式

3. 消却する株式の総数 15,725,131株 (消却前の発行済株式総数に対する割合 8.25%)

4. 消却予定日 平成30年2月28日

(ご参考)

消却後の発行済株式総数は、174,709,837株となります。

3. 補足情報

㈱TBSテレビ事業収入の内訳 (第3四半期)

(単位：百万円)

区分	前第3四半期 (28.4.1~28.12.31)	当第3四半期 (29.4.1~29.12.31)	比較		前事業年度 (28.4.1~29.3.31)
	金額	金額	金額	伸率	金額
テレビ	137,487	139,329	1,842	1.3%	184,654
タイム・番組制作	63,423	64,759	1,336	2.1%	85,388
スポット	64,335	63,948	△386	△0.6%	86,240
その他	9,728	10,621	892	9.2%	13,024
事業	21,206	21,904	698	3.3%	28,997
不動産	2,236	2,309	73	3.3%	3,065
合計	160,929	163,544	2,614	1.6%	216,717